

新規殺虫成分オキサゾスルフィルを含む育苗箱施用剤の ウンカ類・イナゴ類に対する防除効果

オキサゾスルフィルを含む育苗箱施用剤は

- ウンカ類・イナゴ類に対して**実用的な防除効果**を示します
- 播種時覆土前処理も可能です

害虫による被害

稲を吸汁する

トビイロウンカ セジロウンカ



トビイロウンカによる
坪枯れ・全面枯れ被害



ウイルスをうつす

ヒメトビウンカ



イネ縞葉枯病



稲を食害する

イナゴ類

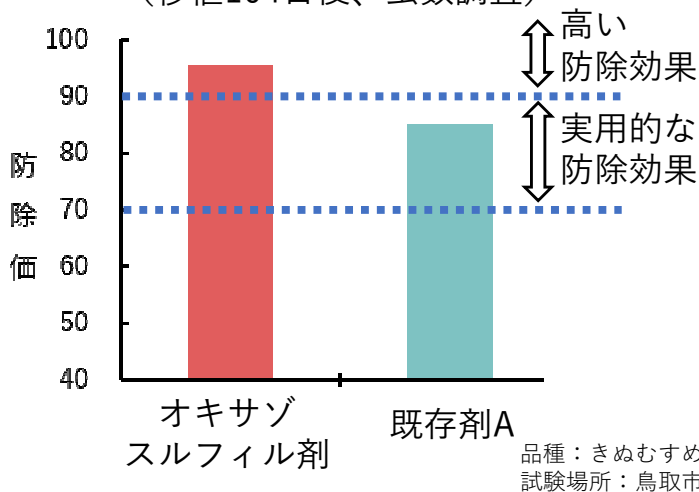


農薬の使用は処理方法・処理量を守って、安全に！！

オキサゾスルフィルを含む育苗箱施用剤（移植当日処理）のウンカ類およびイナゴ類に対する防除効果

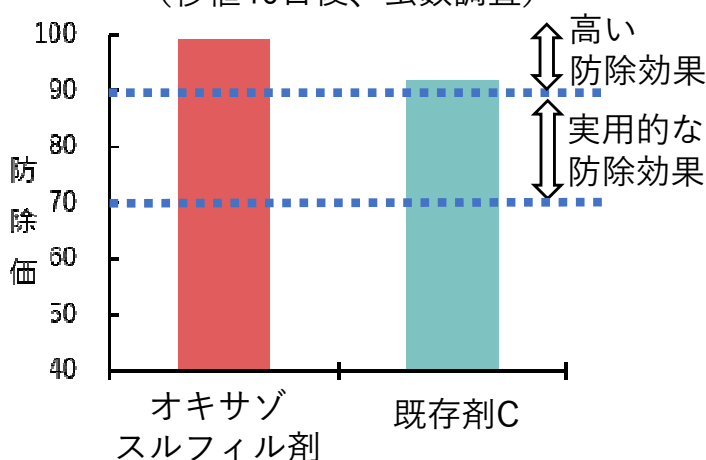
トビロウンカ 中発生

（移植104日後、虫数調査）



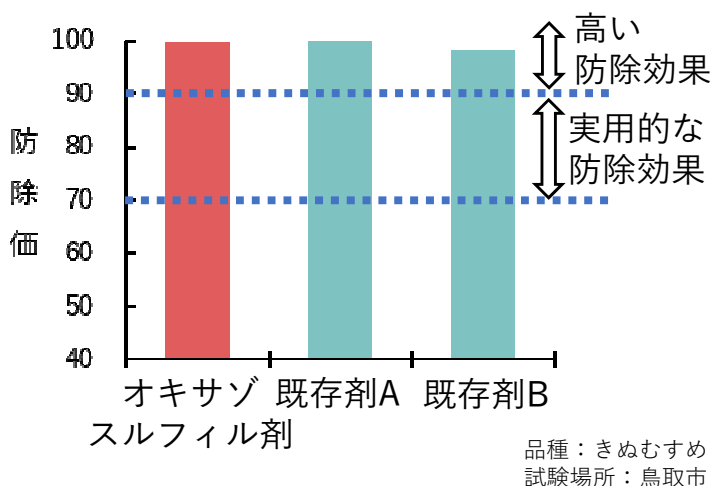
イナゴ類 中発生

（移植40日後、虫数調査）

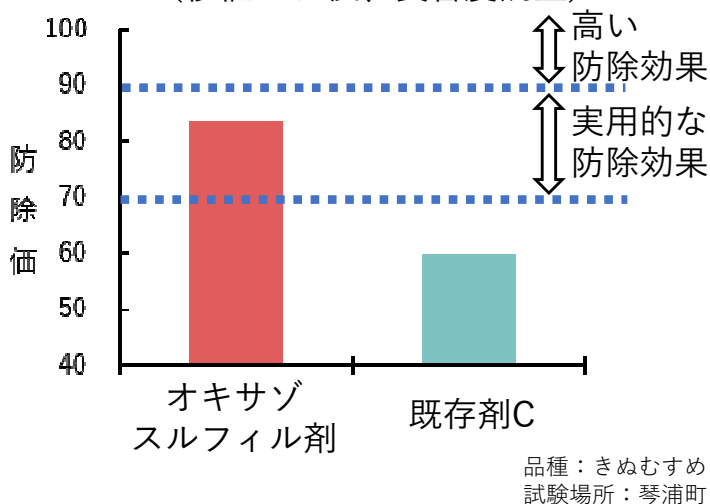


セジロウンカ 少発生

（移植75日後、虫数調査）

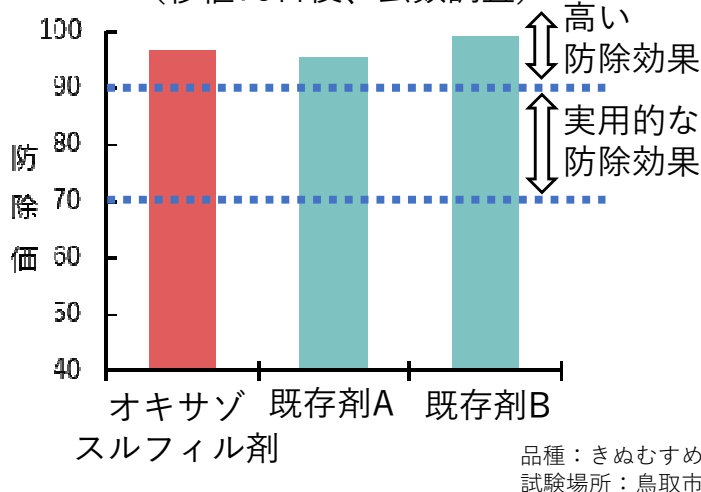


（移植54日後、食害度調査）



ヒメトビウンカ 多発生

（移植75日後、虫数調査）



利用上の留意点

- 2024年2月28日現在、オキサゾスルフィルを含む育苗箱施用剤には、スタウトアレスモンガレス箱粒剤、ブーンアレス箱粒剤、稲大将箱粒剤等があります
- オキサゾスルフィルを含む育苗箱施用剤は、イネミズゾウムシ、フタオビコヤガ、コブノメイガ等にも農薬登録があります
- 薬剤は、規定量を均一に散布しましょう
- 極端な疎植は避けましょう（植付箱数が少ない場合、防除効果に影響する恐れがあります）
- 害虫の発生状況を確認し、必要に応じて本田散布剤による追加防除を行いましょう